



苗彦

ふれあいだより



舞鶴市で新規就農を目指して研修に取り組む山下正隆さん

P 2. 実践 アクティブメンバーシップ「八田支店」

P 3. 関西茶品評会にて「農林水産大臣賞」
全国茶品評会にて「産地賞」を受賞!

P 6. キラリ＊アグリびと



実践 アクティブメンバーシップ

組合員・地域と共に成長する支店を目指して

八田支店

支店活動活性化委員会

委員長 渡邊 光文



八田支店管内は綾部市街地の北から国道27号線を中心に舞鶴市境の「和紙の里」黒谷までの東八田、西八田地域です。

支店が現在の場所に移転(平成25年)したのを機に、支店活動活性化委員会では支店を組合員の皆さまや地域の皆さまとの交流の場にしようと東八田・西八田地区の自治会連合会や生産者の皆さまに協力をお願いし、平成26年5月に「八田農産物直売所」を開設しました。毎月第一・第四土曜日に催し7年経過しました。毎年5月は周年記念・8月は支店祭りとお盆前売り出し・12月は感謝祭とイベントを開催していますが、昨年と今年はコロナ禍の中でイベントは中止し、毎月の直売所は感染予防対策をして、開催してきました。直売所も定着し毎回開催日待って、地域の皆さまのみならず管外からも来場していただいています。

今後とも活性化委員会では直売所を中心に支店をはじめ地域活性化をめざし取り組んでまいりたいと考えております。

支店活動活性化委員会の取り組み

八田支店は地域の中で交流の拠点となることを目指し、組合員の皆さまと役員が一体となって、地域性を活かした活動を展開しています。活性化委員会最大の取り組みである「八田農産物直売所」を核に、組合員をはじめ地域の皆さまに集っていただく活動を展開しています。



八田支店農産物直売

昨年度は綾部警察署と連携し、最近多発している特殊詐欺防止

に向けた啓発活動と支店での事件を想定した模擬訓練を行いました。また、女性部西八田支部と東八田支部、地域在住の青壮年部の皆さまと共に実施したSDGsスクリーンウォークでは多くの参加者が地域美化に協力いただきました。



SDGsクリーンウォーク

支店内には地元幼稚園児が制作した作品を飾り、昨年12月には地域の小中学校、幼稚園が取り組んでいる「アサギマダラ希望プロジェクト」が制作したフジバカマの匂い袋と説明パネルを窓口を設置するなど、展示の場として

も支店を活用いただいています。



フジバカマの匂い袋

また、旧購買店舗を組合員・地域の皆さまに集っていただける「場」として整備、女性部活動などに利用いただいています。



イベントスペースを活用した支店まつり
【写真は2019年のものです】

八田支店では今後も「八田農産物直売所」を活動の柱に、地域の様々な年代層の組合員地域の皆さまが集う場となるべく活動を展開してまいります。

我が支店の売りはコレ

支店長 増山 佳苗



八田支店は外務員も含め8名の職員で、組合員利用者の皆さまに安心してご利用いただけるよう、笑顔で親切丁寧な接客を心がけ日々の業務に取り組んでおります。

今年度はご来店いただいた際に、見て楽しんで心地よくお待ちいただけるように、季節に応じて窓口に飾り付けをしております。

10月には日頃の感謝をお伝えできるように、ハロウィーンにあわせてご来店感謝キャンペーンを開催し、多くの方に来店いただきました。支店職員がいろいろなアイデアを出して窓口を盛り上げてくれています。今後ともご来店いただいた方へ、日頃の感謝をお伝えし、笑顔で親切丁寧をモットーに地元の農協さんとして親しまれ、信頼される支店であるよう職員一同努力してまいります。



関西茶品評会で農林水産大臣賞を受賞された(有)両丹いきいきファームの中田義孝さん夫妻

関西茶品評会にて「農林水産大臣賞」 全国茶品評会にて「産地賞」を受賞！

今年度の関西茶品評会で「農林水産大臣賞」・全国茶品評会では「産地賞1位」と、管内の生産者・地域が優秀な成績を収められました。

関西茶品評会

11月6日に奈良県コンベンションセンターにて第73回関西茶品評会褒賞授与式が開催されました。かぶせ茶の部で(有)両丹いきいきファームが圧倒的な点差で1等1席に入賞し、農林水産大臣賞を獲得。同社は関西茶品評会かぶせ茶の部において2年連続の受賞です。

全国茶品評会

11月28日に埼玉県のウエスタ川越にて、第75回全国茶品評会褒賞授与式が開催されました。通常なら8月末に開催される審査会が、新型コロナウイルスの影響で11月16～19日に変更され、約1週間後に式典が開催される異例のスケジュールでの開催となりました。

J A 京都にのくにからの出品は31点、そのうち13点が入賞しました。上位3点の得点が高い産地に贈られる「産地賞1位」を綾部市が受賞しました。当組合管内での産地賞の受賞は、平成20年から令和元年まで12年連続で、今回で13度目の受賞となりました。



全国茶品評会で産地賞を受賞した綾部市の山崎副市長(中央)と中田義孝さん(右)、大野埼玉県知事(左)

今年度も新型コロナウイルスの感染予防対策のため、手摘みでの出品を控え、大部分が機械摘みでの出品となりました。情勢が大変な中ではありますが、両品評会で優秀な成績を収められました。当産地の高品質なお茶を作り出す技術と熱意を広く証明することができました。また、この度の受賞に関して、出品茶に係る摘みさし・関係機関にも感謝いたします。

第73回関西茶品評会

審査会：2021年8月3～5日 奈良県広域茶流通センター
褒賞授与式：2021年11月6日 奈良県コンベンションセンター

●かぶせ茶(1点出品)

1等 1席 1位 (有)両丹いきいきファーム 農林水産大臣賞

産地賞：第1位：四日市市

第75回全国茶品評会

審査会：2021年11月16～19日 静岡茶市場
褒賞授与式：2021年11月28日 埼玉県 ウエスタ川越

●かぶせ茶(31点出品)

1等	2席 2位	岡倉製茶場		中田 義孝	農林水産局長賞
	3席 3位	(有)両丹いきいきファーム			公益社団法人日本茶業中央会長賞
	5席 5位	小西茶業組合	代表	大槻 正志	全国茶商工業協同組合連合会理事長賞
2等	1席 6位	舞鶴茶生産組合 岡田下支部	代表	菱田 繁政	
	6席 12位	土成茶園		大槻 成利	
	7席 13位	舞鶴茶生産組合 岡田下支部	代表	瀧本 浩文	
	8席 14位	舞鶴茶生産組合 岡田下支部		菱田美代子	
3等	9席 15位	綾部緑茶生産組合		櫻井 喜仁	
	1席 16位	大江製茶工場		勝田 裕之	
	2席 17位	舞鶴茶生産組合 岡田下支部		増茂 義郎	
	7席 22位	舞鶴茶生産組合 薬師口支部		植和田英子	
	11席 26位	井田製茶場		井田 光介	
	12席 28位			大槻 正志	

農林水産大臣賞：下岡清富(宇治田原) 産地賞：優勝旗：綾部市(にのくにで13回目 綾部市では6度目) 入賞13点・出品数31点・参考出品10点

秋の総合展示会を開催しました

11月19日と20日の両日、綾部市の全農京都北部物産センターにて、「秋の総合展示会」を開催しました。

両日とも天候に恵まれ、秋晴れの下で組合員・地域の皆さまが展示会に来場されました。展示会では大型農機具はもとより最新の農業用ドローンや自走式草刈り機などが展示され、多くの来場者が試乗したり、担当者に質問するなど注目を集めました。屋内ブースでは豊かな生活を実現する様々な生活資



材が展示され、営農担当職員による「米の品位測定」コーナーも設置。来場者は生産した玄米を持参し、担当者が計測器にて測定した結果の解説と次年度栽培時に注意すべきことについてアドバイスしました。また、青壮年部員の育てた米や野菜を使用したカレー販売や、中丹農業女子グループ「のら×たんゆらジェンヌ」によるマルシェなども出店され、会場を盛り上げました。

国消国産 紹介ブースを設置

国消国産とは、「国民が必要とし、消費する食料は、できるだけその国で生産する」という考え方です。JAグループでは今年から10月16日を「国産の日」と定め、食と農の重要性について、広く発信するために動画配信サイトや特設WEBサイトを設けるなど、様々な取り組みを始めています。

当組合でも、広く組合員・地域の皆さまに「国消国産」を知っていただくため、展示会の会場の一角に特設ブースを設置しました。

今後も機会を捉えて「国消国産」の普及・浸透拡大に取り組んでまいります。



組合員の期待・負託に応え、 ”地域になくてはならないJA”をめざして 支店活動活性化懇談会を開催



11月4日の舞鶴東支店を皮切りに、26日までの約1か月にわたり全13支店で「支店活動活性化懇談会」を開催しました。この懇談会は、JA地元理事などが委員長を務める「支店活動活性化委員会」の主宰の下、企画・実践している支店協同活動に対する地域の理解と共感を深めるとともに、活動へのさらなる参集や地域の活性化を図るために開催しています。

加えて、JA自己改革に対する「組合員の評価」が問われる中、当JAの不断の自己改革の成果や今後の方向性などについて報告・共有し、JAに対する意見・要望を届け、叶える場として重要な懇談会と位置付けています。

懇談会には常勤役員・本店室部長が出席。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、例年6月に開催している地区別総代等懇談会を中止し、第24回通常総代会も書面決議を基本とする開催になるなど、JAに対する意見・要望をいただく機会が少なくなる中、大変貴重な懇談会となりました。

その中で、当JAが従来から取り組んできた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」「組合員の「アクティブ・メンバーシップ」確立」の進捗とその成果を報告しました。

また、去る10月のJA全国大会で決議された10年後のJAグループのめざす姿の実現に向け、コロナ禍における更なるJA運動の必要性と取り巻く情勢を踏まえた上で、『スリムで強固な経営の確立』に向けた基本的な方向性を報告・共有しました。

支店活動活性化委員会活動については、新型コロナ禍により、例年通りの活動がままならない中ではありましたが、その中でもできる活動を実施、今後の計画などを中心に報告を行いました。

懇談会には昨年より多くの組合員の皆さまに出席いただき、皆さまからいただいた貴重な意見や要望については、今後のJA運営に反映させたいと考えております。

キラリ アグリびと

vol.60

舞鶴市 山下正隆さん(30歳)

短大中退後に地元の舞鶴に戻り、加佐地区の大型農家に約6年間勤務。独立を目指す中で農地中間管理機構から農地の紹介を受け、2021年3月、東舞鶴の鹿原地区で研修を始める。1年目は、えびいもと万願寺甘とうをそれぞれ500本ずつ栽培した。

「地元貢献したい」。

その夢を農業で叶える。

初めての
えびいもづくりで
見つかった課題を
次につなげたい

「生まれ育った東舞鶴で、これだけ条件のいい場所で始められるのは幸運ですね」そう話す山下正隆さんは、2021年3月、新規就農を目指して2年間の研修をスタートさせたばかり。研修にあたって中間管理機構から数力所の紹介を受けていましたが、地元に近いことと、国道と川の間にあつて獣害に遭いづらいういう立地が決め手になりました。山下さんは22歳から約6年間、舞鶴市の農家の元で万願寺甘とう栽培に携わっており、研修1年目は1人で500株の栽培に取り組みました。

「今までとは違い、いい結果もよくない結果もすべて自分のものになるので、一つひとつの作業の重みを感じます」
加えて、新たにえびいも

の栽培を始めました。

「万願寺甘とうが終わった後に収穫時期が始まるというところで、えびいもを勧められました。いざやってみると、8月がとんでもないくらいに大変でした」

えびいもをあの特徴的な模様と形にするための土寄せの時期が、万願寺甘とう出荷の最盛期と重なり、作業スケジュール管理に苦労されたそうです。また、水が多く必要となる時期でもあったので、夏には水をくみ上げるためのエンジンポンプを導入することに。雨が少なかったこともあり、想像以上に水が足りない状況に直面しました。

1年目は圃場の半分を使つての栽培でしたが、2年目にはハウスを建設して、万願寺甘とうの増産や冬の葉物野菜栽培を計画しているとされています。

「見通しが甘い部分も多くあり、課題がたくさん見つかる1年目になりました。研修計画も見直しつつ、来年につなげていこうと思います」



「土寄せの後はイモの状態が分からないので、掘るタイミングに関しては経験を積んでいくのみです」と山下さん。実際に指導者の圃場に行き、多くのことを学んでいます。



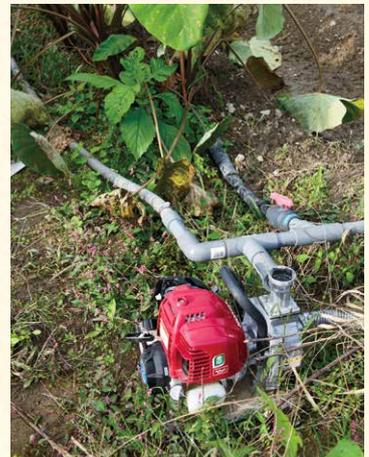
圃場面積は約23畝。約5年間休耕田になっていました。



研修以前から作ってきたこともあり、万願寺甘とうを収穫するのは慣れた手つきです。



掘り起こした親芋。子芋、孫芋と連なり、孫芋の一部は来年の種芋になります。



圃場に面した水路から水をくみ上げるためのエンジンポンプ。

農地管理と雇用創出 農家の自分にできる 地元貢献を目指して

学生時代から「地元のた
めになることをしたい」と
考えていた山下さん。

「実は、地域政策などを
学ぶために大学に行こうと
思っていました。紆余曲折
があつて舞鶴に帰ってきた
のですが、たまたま農園の
求人を見たときに、直感で
すが『やりたいな』と思っ
たんですよね」と当時を振
り返ります。

介護の資格を持っており
その道も考えていましたが、
ふと見た求人に関心されて
農業へ。経緯を聞くと脈絡
がないようにも思われます
が、幼少期には舞鶴からブ
ラジルに移民した祖父が宮
む大規模農場を見ていたた
め、農業への興味は昔から
持っていたそうです。

農業を続けていく中で、
将来的には規模を拡大して
雇用ができる農家になると
いう目標を持つようになり

ました。そこには、以前の
勤務先の農家が地域の圃場
の農作業を受託する姿を見
てきたことがあります。

「高齢化や後継者不在な
どで『もうできないから
やってほしい』と頼まれる
ことがたくさんありました。
私が勤めていた間に圃場
面積がどんどん増えていっ
たんです」

農地管理の現状を知る中
で、圃場に対する見方が大
きく変わり、独立の原動力
にもなったといえます。

「きちんと管理された圃
場を見ると安心しますね。
耕作放棄地が増えていかな
いようにすることは、農業
に生きる自分ができる地元
貢献の形だと思えます。そ
のためにも、まずはこの圃
場で安定した収益を出すこ
とを目指します」

農地を守り、地元の新た
な雇用創出へ。山下さん
の農業は始まったばかり
です。

女性部

joseibu-dayori

だより



11/10 女の文化祭



体験発表



お手玉



健康〇×クイズ



コーラス

今年最大の女性部イベント「この女文化祭」が大江町総合会館にて開催されました。三和支部の長澤春美さんの体験発表をはじめ、各サークルや支部によるステージ発表、手芸作品の展示など日頃の活動の一端を披露されました。ここではその一部をご紹介します。



フラダンス



手芸作品などの展示



3B体操

家の光1月号 読みどころ

「家の光」1月号の特集は「未来につなぐ 後継者に つなぐ」です。おもしろい記事や、石川さゆりさんのインタビュー、食と農から読みとれるJAグループの取り組み、マカロンなど、年々増加している「食」の魅力を紹介します。

1月号 特集
未来につなぐ
後継者に つなぐ



第二付録 スマホ便利ブック

※「家の光」は書店では販売しておりません。最寄りのJA京都にのくに各支店・広域営農経済センターまでお問い合わせいただくか、直売所「彩菜館」でお買い求めください。

今月の表紙：石川 さゆりさん

「スマホ」はちょっと…という方は是非ご覧ください。電話のかけ方、受け方といった基本から、LINEの使い方、セキュリティ面でも気をつけたいことなどをわかりやすく紹介。とくにJA女性組織等での活用例など手元に置き、困ったときに見られる一冊です。



第一付録 とっておき肉レシピ

子どもや孫も満足するかつり系のおかずから、高齢の人でも食べやすいあっさり系、ちよつと特別な日のメイン料理まで、肉料理40点を紹介します。鹿肉、猪肉の手軽でおいしい食べ方も紹介します。

■ 舞鶴東支店・青葉支店合同感謝祭

多くの来場者でにぎわう

11月20日、舞鶴市の多世代交流施設「まなびあむ」にて、舞鶴東支店・青葉支店合同感謝祭が彩菜館東舞鶴店との共催で開催されました。施設前の特設ステージでは堂奥和太鼓会による和太鼓演奏や女性部朝来支部による

スコップ三味線演舞などを披露。模擬店では彩菜館運営協議会により焼きそば、女性部加工グループ「ゆめっこ」によりシフォンケーキが販売されるなど、多くの来場者でにぎわいました。



オープニングを飾った堂奥和太鼓

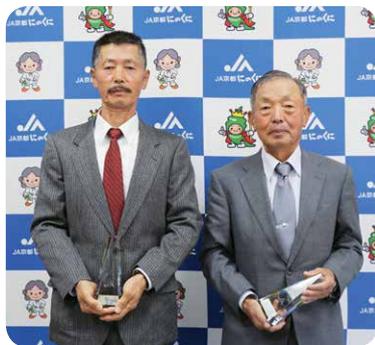


多くの来場者でにぎわいました

■ 農業振興功労表彰

塩尻泰一さんと土井孝さんが受賞

11月12日に第29回 JA 京都府大会にて、農業法人「上八田ファミリー農場」を立ち上げ、農地保全と農業振興に取り組み続けてきた塩尻泰一さんと、和牛改良組合の組合長として、和牛子牛の品質向上と和牛繁殖農家の所得向上に取り組んでこられた土井孝さんに JA グループ京都から農業振興功労表彰が贈呈されました。



受賞された土井さん(左)と塩尻さん(右)

■ 還付金詐欺未然防止

豊里支店に感謝状が贈呈される

豊里支店は11月上旬、併設しているATMに来店された女性からの相談で、還付金詐欺の手口であることを察知、警察に通報し詐欺被害を未然に防止しました。このことに対して、豊里支店と対応した担当者に綾部警察署長より感謝状が贈呈されました。



表彰を受けた杉山支店長と担当者

■ 支店活動活性化委員会

地元小学生がさつまいも掘りを体験

10月27日、豊里支店の支店活動活性化委員会は地元の豊里小学校の児童を招いて「さつまいも掘り体験学習」を開催しました。参加した児童は活性化委員の指導の下、さつまいもを次々に掘り出していました。



小学生が楽しく収穫を体験しました

■ 終活・相続セミナー

相続の基礎やエンディングノートの活用法を学ぶ

11月13日、福知山市の市民交流プラザふくちやまにて、終活・相続相談セミナーを JA バンク 京都 信連 の協力の下で開催しました。講師に公認会計士の細見祐介氏を迎え、相続の基礎から税制度、終活に向けたエンディングノートの活用法などを学んでいただきました。



熱心に受講されました

便利な農機具

今回の野菜づくり教室は、野菜づくりの大変な作業を楽にしてくれる便利な商品をご紹介します。



農業に関する
様々な質問に
お答えします

Vol.62

営農経済部の 野菜づくり教室

ハンドプランター なかよくん



軽量で手軽な苗の移植機です。腰を曲げずに立ったままで作業が楽に進みます。ハンドルの高さ調節が可能で、身体への負担が少なく、片手で操作できるため、一人でも作業が行えます。また、苗を入れる人と2人一組で作業するととても効率よく移植ができます。息を合わせることで移植機よりも早く植えられます。マーカールを利用すれば、等間隔のリズミカルな移植作業が可能で効率がアップします。

苗の条件

- ① セルトレイで育苗を行い、抜いても根鉢が崩れないもの。
- ② 根鉢が5cm以下のもの。
- ③ 標準規格のセルトレイで72穴以上のものは、セルの寸法が5cm以下なので使用可能。
- ④ 自然落下させるため、ある程度の重さが必要。

新商品

大苗用 ハンドプランター 大のなかよくん



なかよくんの大苗用が今秋登場しました。直径9cmの3号ポット苗専用なので、トマト、ナス、キュウリ、ピーマンなどの定植におすすめです。

苗の条件

- ① 草丈が20cm以下のもの。
 - ② 根鉢の直径が9cm以下で、根張りが十分で崩れないもの。
- ※「大のなかよくん」を使用するときは2人で作業を行います。

種まきごんべえ



ずっと腰を据えながら作業する種蒔きが、ぐっと楽に行えます。押すだけで土に溝をつけ、溝に種をまき、土をかぶせて押さえる工程が、かがむことなく作業できます。一定の間隔で一定量の種を落としていくので、株間を平均的にムラなく蒔くことができます。播種ベルト(別売)を交換すると、あらゆる大きさの種子にも対応することが可能です。整地された畑なら、軽いので年配の方や女性にも扱いやすいです。

中耕除草機たがやす



畑専用の中耕機でくわの代わりに押し引きして、中耕と除草作業を軽快に行えます。多数の爪があり、きめ細かく均一に中耕し、作物の根に活力を与えます。培土板があり、溝切りや土寄せができます。上位機種「たがやすパワー」は、より除草能力、土の攪拌に優れています。

使用条件 石の多い畑では使用できません。

POST
STAMP
FREE

野菜に関する
疑問・質問
大募集!!

野菜づくり教室は、農業に関する様々な質問にお答えするコーナーとなりますので、ハガキやEメールでどしどしお寄せください。みなさまからの声をお待ちしております。

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20 番地
JA京都にのくに 営農経済部 野菜づくり教室 係
einoukikaku@ja-kyotoninokuni.or.jp



高品質なのにくに米を
めざして

今年の稲作を振り返って

今年産は水稻の栽培に害するほどの高温とならず、分けつ数の確保や1等米比率の向上につながりましたが、穂いもち病が多発してくず米の多い年でした。

穂いもち病について

8月中旬以降の長雨によって穂いもち病が多発しました。例年であれば降水も少なく気温も高い時期で本来なら穂いもち病が多発することはありません。

発生後に「ブラシン」などの治療剤を散布するも発病が止まらない状況であり、また、雨が続き散布する天候でなかったことから、手の打ちようがなかったのが現状です。また、本来なら穂いもち病まで効果の高い箱施用剤(ツインキック・デジタルメガフレア)は被害を抑えていましたが、完全な防除とはなりませんでした。

今年の教訓から今後どのような対応をするのが水稲農家で話題になっています。今年の優良事例としては、「フジワン」を使用され、穂いもち病を防いだ農家があります。フジワンは穂いもち病の防除だけでなく、登熟向上の効果もあるので、積極的な防除の結果、被害を最小限に抑えたいです。

白未熟米の増加について

白未熟米は、乳白米・背白・腹白・基部未熟などに分類されますが、主に白米が白く十分当熟されなかった未熟なお米です。

地域によって白未熟米の発生度合いに差があり、砂地地域は特に悪い傾向があると思われます。一般的に砂地の地域は保肥力が弱く、後半の登熟するための肥料分が不足しているのではと推測されます。特に高温時には窒素の供給が高くなる事例があるので、暑くなると予報が出たら追肥をすることが必要です。一発肥料になれたので、改めて穂肥をするのは大変ですが、省力化の追肥として、「流し込み施肥」の活用が大変便利です。10アール当たり1〜2kgの窒素量(窒素17%の肥料では約6〜12kg)を水口から施用することで田全体に肥料が回り、生育・収量・品質が良くなります。専用の液肥の肥料もあるので一度使ってみる価値があります。

来年の米づくり

4月〜5月の高温は次年度も続くと思われるので、改善するために、稲わらの早期分解とガス湧き後のガス抜きが必要と考えられます。特に稲わらの分解のために、石灰窒素・ワラゴールドの施用はもちろんです。早期秋起こしをし、次年度の水稲作に向けて準備をお願いします。
温暖化に負けず、持続可能な稲作を考えましょう。

ラニーニャ現象に注意「パイプハウスの雪害対策」

ラニーニャ現象の予報

近年暖冬が続いており、積雪量が少なかったのですが、今年は久々の冬らしい気候になるのではと予想されています。12月の大雪、特に1回目の積雪が多いとハウス倒壊のリスクが高くなりますが、その原因は以下のように考えられます。

なぜ、1回目の積雪量が多いと倒壊するのか？

- ①雪が滑らない。
ハウス表面にはごみやほこりなどが付着しており、雪が滑りにくくなっています。例年だと軽く雪が積もって、滑り落ちる際に汚れを取ってきれいになりますが、初回が大雪の場合は、滑り落ちる前に倒壊してしまいます。
- ②対策不足
初回ということもあり、対策が遅れる人のハウスはより倒伏のリスクが高くなります。スノーボールの未設置やタイバーの確認(風などの振動で外れていないか)、ビニールの破れの修復がされておらず、倒伏した事例は多くあります。対策は前もってしっかり実施しましょう。
- ③雪が重い
気温が高めのときもあり、初雪はサラサラの雪ではなく、水分を含んだ重たい雪が積もります。特にリスクが高くなります。

対策

スノーボールの設置はもちろんですが、雪を効率的に滑り落とす対策を一番に考えましょう。外気とハウス内の温度差があれば、ビニール表面の雪は水となり、摩擦が少なくなると滑り落ちます。
以下の点に取り組みましょう。

- ①破れなどを修復する
ハウス内の温度を保ちましょう。
- ②ツマソーやサイドビニールはしっかりと閉める
きっちりと閉まるように修繕しましょう。
- ③ハウス内の加温
灯油ストーブなどを設置し、加温します。ハウス内が1℃以上になればよいので、付けるだけでも効果があります。ただし、煙が出るものはハウス内側にススが付くのであまりお勧めできません。
- ④ハウス内の散水
経験的に野菜が植わっているハウスは倒伏しにくく、乾燥しているハウスは倒伏しやすいことが分かっています。おそらく湿度を上げることでハウス表面の雪を溶かす効果があるのではと考えられます。ビニールに直接散水すると破れる可能性があるため、地面に散水しましょう。積雪後は安全に作業してください。

質問にお答えします

問 ゴボウを袋栽培したら、先が枝のようになりました。なぜでしょうか？

10月号のゴボウの袋栽培についてもう少しご紹介いたします。袋栽培では土が乾燥しやすいので、先が枝のようになったのは乾燥が原因ではないか、あと、土の塊や小石が妨げになり、タコ足のようになったとも考えられます。

袋よりも長くなる長根種の場合は袋の上下を切って筒状にし、袋を立てる場所の下もしっかり耕しましょう。袋の側面には数か所穴を開け、水はけがよくなるようにしておきます。短根種であれば、底を切らず20〜30か所穴を開けて栽培できます。

水やりは表土が乾いているのに気づいたら行うようにします。夏場は、日中に水やりすると日焼けの原因になるので、朝と夕方を選びましょう。袋栽培でも、ふかふかの土を使って水はけを良くし、水はこまめにやりましょう。

大雪への備えはできていますか？

寒さもだんだん厳しくなり、いよいよ本格的な冬シーズン・降雪時期を迎えます。
雪が降る前に事前に備えをしておきましょう。



大雪や強風などの自然災害が原因で建物や家財に被害があったとき、ご加入されている共済(保険)が保障の対象になっているか確認しておきましょう。



無料法律相談会開催 (予約制)

組合員の皆さまが日常生活で直面するあらゆる法律の相談にお答えします。

綾部会場

とき 2022年2月1日(火) 13:00~16:00

ところ JA京都にのくに 本店(綾部市宮代町前田20)

福知山会場

とき 2022年2月8日(火) 13:00~16:00

ところ JA京都 福知山支店(共済連京都福知山ビル内)
(福知山市字篠尾小字長ヶ坪115-12)
※当組合福知山支店ではございませんのでご注意ください。

担当弁護士 弁護士法人小西総合所属弁護士

2022年1月21日までに
企画調整室(Tel: 0773-42-5566)までご連絡ください。
後日お申込書を送付させていただきます。

組合員資格調査のお願い

当JA定款規定により、組合員加入申し込み時の提出書類記載事項に変更があった場合や、組合員資格に変更があった場合は、その旨をお届けいただくことになっています。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号などの届出記載事項に変更・修正があった場合は、当JA支店窓口にお申し出いただきますようお願いいたします。

お知らせ

団体(自治会・学校・任意団体)でお持ちのお通帳について、代表者が交代された場合は代表者の変更のお手続きが必要となりますので、口座開設店にご相談ください。



ちやぐりん あぐりスクール

料理がおいしくなる! 魔法のかおり塩



かおり塩は料理でよく使う塩に、青のり、すりおろしたレモンの皮やカレー粉などを混ぜるだけで、簡単に手作りでできる魔法の調味料だよ。ご飯や野菜、牛肉や豚肉、鶏肉、おさかななど、どんな食材とも相性抜群。料理にさっとふりかけるだけで、さらにおいしくなるから挑戦してみてね!

※「ちやぐりん」は書店では販売しておりません。
最寄りのJA京都にのくに各支店・広域営農経済センターまでお問い合わせください。



彩菜館 年末年始売り出しのご案内

農産物直売所「彩菜館」各店では、年末大売り出しを行います。
お正月飾りの販売をはじめ「丹の国米」も特別価格でご提供。
ぜひご来店ください。

年末大売り出し

綾部店

12月27日(月)～
12月29日(水)

福知山店

12月27日(月)～
12月29日(水)

西舞鶴店

12月26日(日)～
12月29日(水)

東舞鶴店

12月18日(土)～
12月30日(木)

年末大売り出し特別企画

12月18日(土)～12月30日(木)

地元産コシヒカリ 100% 通常価格：3,780円
丹の国米 10kg ⇒ **3,580円(税込)**

初売り出し

全店

2022年1月6日(木)
より

※詳細につきましては、
各「彩菜館」まで
お問い合わせください。



進めよう!

国消国産



国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産



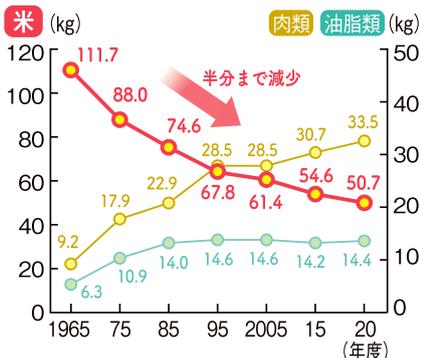
[今回のテーマ]

日本人がお米を
食べなくなっ
ているのは本当?

日本人の主食として欠かせない食材ですが、
国民1人・1年当たりの消費量は、約50年で
半分以下まで減っています。



米、肉類、油脂類の 1人・1年当たりの消費量の変化



出典：農林水産省「食料需給表」2020年度
注：1人・1年当たり供給純食料を記載

ごはん茶碗1杯分(150g)で
摂取できる
同程度の栄養素



- たんぱく質……牛乳111ml
- 脂質…食パン(8枚切り)約1/4枚
- 炭水化物(糖質)…ジャガイモ小3個
- カルシウム……ごま油約0.4g
- 食物繊維……セロリ1/3本
- ビタミンB1……キャベツ大1枚
- 鉄分……ほうれん草1～2枚

文部科学省「七訂日本食品標準成分表」
より算出による

お米の消費減少の原因は、食の多様化
による主食の変化や朝食を抜くなどさまざ
まな理由が考えられる一方で、「太りそう」とい
う誤解からもきています。

お米の糖質「でんぷん」は消化吸収の過
程で血糖値の上昇を緩やかにし、体脂肪に
なりづらく、カロリーは脂質の半分程度であ
ることから「太りにくい」という特徴がありま
す。

お米を炊くのが面倒…という場合は無
洗米やパックご飯なども活用して、国産米
を食べて農家を応援し、国消国産を進めま
しょう。

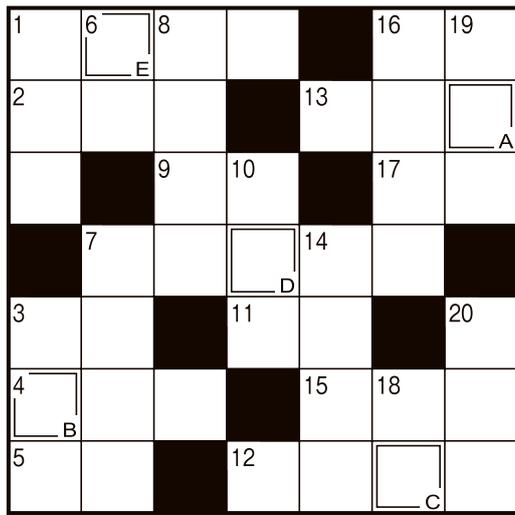


耕そう、大地と地域の未来。

クロスワードパズル

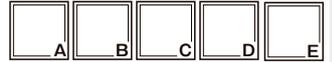


締め切りは **12月20日(月)**
【当日消印有効】発表は1月号



解き方

タテ・ヨコを全部解き、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- ① オイルショックともいわれる——危機
- ③ 分度器で測ります
- ⑥ 栗の実のトゲトゲ
- ⑦ 春の七草の一つ。ダイコンのことです
- ⑧ 遊園地で——コースターに乗った
- ⑩ おでんに添える黄色い薬味
- ⑭ 年下の女きょうだいのこと
- ⑯ 屋外で行うことも多い教科
- ⑱ ミカンのものは手でむけます
- ⑲ おしゃれな——でランチを楽しんだ
- ⑳ 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

ヨコのカギ

- ① 1月の第2月曜日は——の日。国民の祝日です
- ② 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
- ③ 下手な鉄砲も——撃ちや当たる
- ④ 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- ⑤ 水が混じって軟らかくなった土
- ⑦ これが三つで三振
- ⑨ 土を盛り上げて作ります
- ⑪ 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- ⑫ 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- ⑬ 果物——を使ってリンゴの皮をむいた
- ⑮ 遠回りをすること
- ⑯ 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
- ⑰ やっぱり自分の——が一番落ち着くなあ

おたより募集

官製はがきまたは、Eメールにクイズの答えを下記要領でご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10名様に商品券(1,000円)をプレゼントいたします。また、「伝言板」と「アートギャラリー」に掲載分も商品券(500円)をプレゼントさせていただきます。

メールアドレス/ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp



- ① クイズの答え
- ② おたより・イラスト
- ③ ご意見
- ④ その他

②～④については、各コーナーでご紹介する場合があります。



※お寄せいただいたハガキ・Eメールの個人情報につきましては、各コーナーの目的以外には使用しません。
※匿名希望の方は、名前の横に、その旨をお書きください。

※クロスワードパズル
当選者の発表は
賞品の発送をもって
代えさせて
いただきます。



11月号の答え プレゼント

今月の一枚

大江町和紙伝承館前の「紙す鬼」を写した一枚。寒くなってきたので鬼もマスクと二重の腹巻きで温かくしているのですが……。その柄は鬼を倒す某アニメの主人公が着ている和服の柄ではないのでしょうか…。きっと仲が良いのでしょうか。



伝言板

次男が小学校低学年のクリスマススイブの夜、宮津へカニを食べに行くことになりました。「僕行かない、サンタさんが来てもしないから、プレゼントがもらえないから」とのこと。「大丈夫だよ、車のトランクに乗せてあるから」とは言えませんでした。

綾部市 出口克子さん

主人が丹精込めてつくった冬野菜が、収穫時期を迎えました。今年は特に大根がよくできたくて真っ直ぐに育って、いろいろな方にお裾分けさせていただき喜んでもらいました。わが家でも、おでん、大根の酢漬けなど、いろんなメニューで大活躍です！

舞鶴市 羽賀田清美さん

昨年、キクナとミツバの苗を頂いて、プランターに植えました。おいしく食した後に種をまいておいたのが今年も大きく育ち、プランターで子育て同様に楽しんで見守っています。根付いて育ったことがうれしくて！ちよつと一言。

綾部市 山田治栄さん

家の前の柿の木に連日、新しい熊の爪痕・小動物の足跡。それにカラス・小鳥なども食べに来てくれました。お陰で？全部無くなりました。他に2本柿の木がありますが、その木が一番おいしいです。さすが動物もおいしいのをよく知っていますね。

舞鶴市 波多野加代子さん

前回のアートギャラリーは「寒椿」。実家の庭に咲いていたのを思い出しました。久しぶりに実家へ車を走らせ、時が流れても…変わらぬ景色にうっとりして良い時間が過ごせました。

福知山市 東山初代さん

10月末 事業取扱高

● 組合員数 20,748人	● 貯金残高 1,654億5,902万円	● 長期共済保有高 4,899億1,570万円
	● 貸出金残高 368億8,029万円	● 購買品供給高 9億3,477万円
	● 長期共済新契約高 322億8,209万円	● 販売品取扱高 12億6,438万円

理事会報告

協議事項

- ① 2021年度半期
ディスクロージャー誌の発行
- ② 第3号組合員総代設置要領の
一部改正
- ③ 次期総代・役員改選に向けての
考え方
- ④ 利益相反取引
- ⑤ 労働組合からの要求

報告事項

- ① 月例報告
- ② 2021年10月末事業実績の概況
- ③ 「京の米」流通促進緊急対策
- ④ 2022年度京都府農業政策の確立と
予算に係る要請
- ⑤ 2022年度水稻苗単価
- ⑥ 2021年産米の出荷実績
- ⑦ 利益相反取引完了報告
- ⑧ 共済金の支払状況
- ⑨ 余裕金の運用状況
- ⑩ 金融円滑化の対応状況
- ⑪ 不良債権状況報告
- ⑫ 支店活動活性化懇談会の
開催結果
- ⑬ 代表運営委員会の開催
- ⑭ 年末年始の営業
- ⑮ 組合員の加入・脱退



綾部市
塩尻みどりさん



福知山市
井上照美さん



舞鶴市
谷口嘉那さん



舞鶴市
森谷岑子さん

Art Gallery



舞鶴市 田端みつ子さん



舞鶴市 永野功子さん

あとがき

今年も「夢彦ふれあいだより」をご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。さて、今年もいよいよあと少しとなりましたが、皆さまにとって今年はどうな年であったでしょうか？個人的にはいろいろと初めて経験することが多い年だったと感じています。よかったこと、反省すべきことなど様々ありましたが、それらを糧に新しい年を新たな気持ちで迎えたいです。末筆ながら、今年一年多くのお葉書・イラストをお寄せいただきまして、誠にありがとうございました。来年も変わらず本誌をご愛読のうえ、お葉書やイラストなどをお寄せいただきますよう、お願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。(ヒロ)



おたよりをお待ちしています！

夢彦ふれあいだよりでは、読者の皆さまの声を多くご紹介したいと考えています。身近なエピソードや地域の話題、イラストや写真など、どしどしお寄せください。本誌に採用させていただいた方には農産物直売所「彩菜館」などをご利用できる「のくに商品券」をプレゼントします。

〒623-0053

綾部市宮代町前田20

JA京都のくに 企画調整室

Eメールでもどうぞ

ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

※作品・写真は返却できません。おたよりは誌面に掲載する場合があります。
※作品・写真はインスタグラムで紹介させていただく場合があります。
※応募で記載された個人情報「掲示板」への掲載、プレゼントの発送以外には利用いたしません。



純米吟醸酒

丹の国穂まれ



2014年の発売開始から、
毎年冬の風物詩として皆さまに
ご愛飲いただいています「丹の国穂まれ」。
今年も管内産米を100%使用し、
地元の蔵元が醸造することはそのままに、
さらに精米歩合を高め、
「純米吟醸酒」として
皆さまのご家庭にお届けします。
滑らかな飲み口と、米本来の味わいをお
楽しみください。

発売日
12月下旬

購入できる場所
農産物直売所
「彩菜館」各店舗

- 内容量/[1800ml] 3,000円 [720ml] 1,500円
- アルコール分/15度以上16度未満
- 原材料名/米(京都府産)・米こうじ(京都府産米)
- 精米歩合/58%
- 醸造元/若宮酒造株式会社(京都府綾部市味方町)

2021年~2022年 年末年始の営業日のご案内

○=営業日 ×=休業日

2021年度		支店	広域営農 経済センター	地域農業 振興係	農機センター	ATM	彩菜館
12月	26日 日	×	×	×	×	○	○
	27日 月	○	○	○	×	○	○
	28日 火	○	○	×	×	○	○
	29日 水	○	○	○	×	○	○
	30日 木	○	○	○	×	○	○
	31日 金	×	×	×	×	○	×
1月	1日 (祝)	×	×	×	×	○	×
	2日 日	×	×	×	×	○	×
	3日 月	×	×	×	×	○	×
	4日 火	○	○	×	○	○	×
	5日 水	○	○	○	○	○	×
	6日 木	○	○	○	○	○	○
	7日 金	○	○	○	○	○	○
	8日 土	×	×	×	×	○	○

※彩菜館東舞鶴店ATMは、彩菜館の休業日・営業時間外はご利用できません。

※年末年始のキャッシュカード紛失時の連絡先は ☎0120-261-163 (JAバンク京都キャッシュカード紛失受付ダイヤル：24時間対応)まで。

※前年年初のJAカード(NICOS)の紛失時の連絡先は ☎0120-159-674 (NICOS盗難紛失受付センター：24時間対応)まで。

※JA葬祭【綾部・福知山(☎0773-42-9186)舞鶴(☎0773-62-1700)】につきましては年末年始対応されます。